

池田温泉、道の駅を含めた観光開発について



臼井幹夫 議員

「通り過ぎる町から活気に満ちた町へ。住みやすく魅力のある町にしよう」私のスローガンであります。池田温泉を拠点とした観光開発で一日中かけて池田町や揖斐、大野など郡内で楽しんでもらうにはどうするのか。

町長

これからの活力は企業誘致を含めて観光、交流事業、そういう面にも

力を入れていくべきで方針にも力を入れている。これからもメディアを通じながら協議会としてもモニターツアーを計画。養老鉄道やJRを使いながら、たくさんの方にお越しいただくハイキング、あるいは池田山登山計画している。



イベントで盛りあがる道の駅池田温泉

国体以降の観光客の集客はどうするのか。

町長

全国からお越しいただく方については絶好の機会であり、いろんな面でPRをして、池田町へ再度来ていただき、県内、県外、東海地域からお越しただけるような施策を展開していきたい。

地産地消について

地産地消について、今後、町内ではどのような考え方があるのか？

町長

自給率の問題を含めて農家を何とかしなくてはならない。担い手農家の育成や土地の異

動についても色々な施策を展開している。そういった状況の中から、農業者をふやし、野菜作りを楽しみながらやっていただけるといふ国の制度、あるいは色々な制度をつくりながら今後を進めていく。



学ぶ・体験野菜づくり講座の様子